

各関係機関の長 殿
関 係 各 位

国立社会保障・人口問題研究所長
遠 藤 久 夫
(公 印 省 略)

人口動向研究部長の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今般、当研究所におきましては、下記により人口動向研究部長を公募することといたしましたので、用務御多忙のところ誠に恐縮ですが、関係者への周知方につきよろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 職 種

人口動向研究部長（厚生労働技官・研究職5級）1人

2 業務内容と求められる資質・能力

- (1) 当研究所では国内外の人口と社会保障の動向を視野にとらえ、関連する諸科学を基礎とした学術・政策研究を実施している。特に、当研究所の幹部職員として、広い分野への関心、強い問題意識、何よりも研究を通じて国民生活の向上に貢献しようとする意欲と熱意をもって、組織としての研究水準の向上に努めなければならない。
- (2) 単に研究者として優秀なだけでなく、当研究所を取り巻く環境と期待される役割を認識し、運営全体に責任を担う管理者としての自覚をもって、実際的かつ戦略的な思考ができなければならない。また、研究者、行政関係者、マスコミを始めとした国民各層に当研究所の研究活動の社会的・政策的意義が理解されるよう対話する機会を積極的に創り出していくことが求められる。
- (3) 人口動向研究部では、出生力の動向、家庭機能の変化、死亡構造の変動、並びにそれらに影響を及ぼす要因に関する調査研究を行うとともに、出生率、死亡率等の人口動態指標の推計に関する基礎的研究を行っている。具体的には、出生動向基本調査の企画・実施・分析ならびにその応用に関する研究、死亡構造変化の把握とその応用に関する研究、ならびにそれらの研究成果を踏まえた全国人口の将来推計等を行っている。
- (4) 人口動向研究部長は、これらの研究業務を指導・遂行しながら部を統括し、部員の研究活動を積極的に促し、助言・リードする。また、厚生労働省内部部局との連携の下、各種の政策関連研究活動を行う。さらに、全国将来人口推計及び出生動向基本調査の企画・実施・分析ならびにその応用に関する研究について、主導的役割を担う。このため、種々の研究プロジェクトのプロジェクト・マネージャーとしての資質と経験が必要とされる。

3 応募資格

- (1) 上記の業務内容に関して豊富な研究業績を有していること。
- (2) 上記の業務内容に関して当該学問分野の学会等における国内外での活動成果を有していること。
- (3) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）又はこれと同等以上の能力を有していること。
- (4) 研究の遂行に必要な英語能力があり、かつ、国際会議等で諸外国の研究者と十分な意思疎通を図れること。
- (5) 国立試験研究機関における調査・研究の意義と役割に対する責任感と意欲を有し、国家公務員としてふさわしい高潔円満な人格で、部を統括する統率力があること。

4 採用形態及び勤務条件

採用形態は、国家公務員法（昭和22年法律第120号）第2条第2項に規定する一般職の公務員。

勤務条件は、国家公務員法、一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律（平成6年法律第33号）等に基づく。

給与に関しては、一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）第6条に規定する研究職俸給表の適用を受ける職員として俸給が支給され、これに諸手当（地域手当、扶養手当、通勤手当、住居手当等）を加算した金額が支給される。

1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）で、年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となる。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されている。

勤務時間は、9時30分から18時15分までを基本とするが、フレックス制がある。

5 応募書類

(1) 履歴書（A4版横書き）

記載内容：写真貼付（6ヶ月以内撮影）、氏名（押印）、性別、生年月日、現住所、連絡先（電話番号及びメールアドレス）、学歴（高等学校卒業以降）、職歴（最終学歴から現在まで）、学位、所属学会を遺漏なく記入のこと。

(2) 卒業証明書（大学以降）

(3) 成績証明書（大学以降）

(4) 学位記のコピー（大学以降）

(5) 業績内容（著書、論文、学会報告のリスト）

(6) 主要論文及び著書（5本以内）の要旨（各1,000字以内）

(7) 主要論文及び著書（5本以内）のコピー（A4版）

(8) 志望動機、今後の研究計画等を「2 業務内容と求められる資質・能力」と関連させながら2,000字以上で記載すること。

※ 送付封筒の表側に朱書きで「人口動向研究部長応募書類」と必ず記入し、書留にて郵送すること。

6 応募期限 平成31年1月7日（月）（必着）

- 7 選考方法 書類選考を行った後、90分程度の研究報告及び面接試験を行う。
結果はその都度連絡する。
- (1) 書類選考 平成31年1月中旬(予定)
- (2) 面接試験 平成31年1月中旬～下旬(予定)
- 8 採用予定日 平成31年4月1日(予定)
(原則として、採用後6か月は条件付採用期間となる。)
- 9 採用後の勤務予定地 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル6階
国立社会保障・人口問題研究所
- 10 書類送付及び問い合わせ先
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル6階
国立社会保障・人口問題研究所 総務課庶務係
電話 03-3595-2984 (ダイヤル)
メールアドレス saiyou@ipss.go.jp